

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		① 病院 (暖房用ボイラーの燃料)					
② タンク の 専 用 造	壁	延焼のおそれのある外壁	RC造 (耐火構造)		床	RC造 (耐火構造)	
		その他の壁	RC造 (耐火構造)		出入口	特定防火設備 (しきいの高さ 25 cm)	
	屋根	RC造 (耐火構造)		その他	タンク専用室面積 30㎡		
③ 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造	階数	地上3階 地下1階	設置階	地下1階		建築面積	1,000㎡
	建築物の構造概要	RC造 (耐火構造)					
タンク の 構 造 ・ 設 備	形状	④ 縦置円筒型			⑤ <input checked="" type="radio"/> 常圧・加圧 ( kPa )		
	寸法	⑥ 内径 1,500mm 高さ 2,000mm		容量	⑦ 2,000 L		
	材質、板厚	⑧ 材質 SS400 板厚 4.0mm					
	通気管	種別	⑨ 無弁		数	1	
		内径又は作動圧	50 mm kPa				
	安全装置	種別	⑩ なし		数		
作動圧		kPa					
液量表示装置	⑪ フロート式			引火防止装置	⑫ <input checked="" type="radio"/> 有・無		
注入口の位置	⑬ 1階北側外壁			注入口付近の接地電極	⑭ <input checked="" type="radio"/> 有・無		
ポンプ設備の概要	⑮ ギヤーポンプ (0.3Mpa)						
採光、照明設備	⑯ 蛍光灯 (耐圧防爆)		換気、排出の設備		⑰ 換気 (換気扇) 排出 (ベンチレーター)		
配管	⑱ JIS-G3452 配管用炭素鋼鋼管 さび止め塗装						
⑲ 消火設備	第4種消火設備 (粉末) 第5種消火設備 (粉末)2本		警報設備		⑳ 自動火災報知設備		
工事請負者 住所氏名	㉑ ○○県○○市○○丁目○○番○○号 ○○工業(株) 担当 ○○ ○○ 電話○○○-○○○○-○○○○						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

#### ※記入方法

- (1) 各欄の該当がない部分は、斜線または「なし」等を記入し、空欄が無いようにしてください。
- (2) 製造所又は一般取扱所の20号タンクの場合は、②から⑱までについて記入してください。
- ① 事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入してください。
- ② タンク専用室の構造は、貯蔵所（建築物の一部に貯蔵所を設ける場合は、貯蔵所に係る部分）の構造等を記入してください。
- ③ 建築物の一部に設ける場合の建築物の構造は、申請する貯蔵所が設置される建築物全体の構造等を記入してください。
- ④ 形状は、縦置円筒型、横置円筒型、角型、楕円型等を記入してください。
- ⑤ 常圧・加圧は、タンクの貯蔵方法を○で囲み、加圧の場合は圧力を記入してください。
- ⑥ 寸法は、次の項目を記入してください。
  - (1) 縦置円筒型は、内径及び側板の底部からトップアングルまでの高さ
  - (2) 横置円筒型は、内径、胴長、鏡出及び全長
  - (3) 角型は、縦、横、高さ
  - (4) 楕円形は、長さ、幅、高さ、最大幅等特徴的な部分の長さ
- ⑦ 容量は空間容積を除いた実容量を記入してください。（危政令第5条第2項参照）  
なお、製造所又は一般取扱所に設ける20号タンクで、危政令第5条第3項に規定する一定量を超えることがないタンクは、その一定量を記入してください。
- ⑧ 材質、板厚は、タンクそれぞれの部分の材質及び板厚を記入してください。
- ⑨ 通気管は、タンクに設置される通気管の種別、設置数、内径を記入してください。
- ⑩ 安全装置は、圧力タンクの場合に限り、装置の種別、設置数及び作動圧を記入してください。
- ⑪ 液量表示装置は、タンクに設置された液面計の型式等を記入してください。
- ⑫ 引火防止装置は、有・無のいずれかを○で囲むよう記入してください。
- ⑬ 注入口の位置は、タンクに移動タンク貯蔵所等から受け入れる口がある場合に該当する注入口の設置場所を記入してください。
- ⑭ 注入口付近の接地電極は、有・無のいずれかを○で囲むように記入してください。
- ⑮ ポンプ設備は、タンク受け払いを行っているポンプの種類、最大吐出圧力、原動機の種類、設置数及び防爆構造の種別や記号を記入してください。
- ⑯ 採光、照明の設備は、貯蔵所に設置する採光及び照明の種類、設置個数を記入してください。
- ⑰ 換気、排出の設備は、換気、排出の設備に分け、種別（自然・強制・自動強制）、設備種類、設置台数等を記入してください。
- ⑱ 配管は、製造所等で使用する配管すべてについて材質、外面保護等を記入します。  
また、JIS記号を記入することもできます。
- ⑲ 消火設備は、貯蔵所に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。  
(例) 第4種消火設備（粉末消火50型）1本、第5種消火設備（粉末消火3.5kg）5本
- ⑳ 警報設備は、危規則第37条に規定する区分のうち、製造所等に設置されるものを記入してください。
- ㉑ 工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名（法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名）及び連絡先の電話番号を記入してください。